

退院調整看護師との連携 自由記載

<退院調整看護師との連携で良かった点>

- 1.地域ケア会議に関係者として出席していただき、現状や今後の対応等、普段は話せていない内容も確認でき良かった。ありがたかった。
- 2.直接、病状や自宅に戻ってからの注意点を確認することができた。
- 3.退院前の様子を教えていただけること、今後のサービスについて具体的に話ができること、家族の考えなど事前に教えていただけること等、助かります。
- 4.退院カンファレンスの進行がとてもスムーズに行なえていると思う。
- 5.退院前に健康状態、ADLの把握ができることで退院後の支援がスムーズに進めることができた。
- 6.看護師目線が強い人とはやりにくさがあるが、お互いの目線に調整できた時はやはりうれしさを感じる。
- 7.退院調整N s がいる病院は積極的に連絡等をくれると感じます。
- 8.連携がスムーズにいかなかったことはありません。どの看護師もソーシャルワーカーも適切に対応して下さいます。が、どなたが退院調整看護師なのかそのような担当の方が特別にいらっしゃるのか判りませんでした。担当N s が対応して下さいていると思っていました。
- 9.病棟での様子がよくわかって、自宅に帰った後のイメージがつきやすい。
- 10.退院調整看護師さんが介護保険をよく知っていて調整しやすかった。
- 11.退院調整看護師が入った場合、細かな医療的情報がもらいやすかったり、退院後聞きたいことも聞ける関係性がもててよいと思います。

<問題と感ずる点>

- 1.院内の連携がうまくいっていない？と感ずることがある。
- 2.介入のタイミングがわからない。
- 3.M S W, 退院調整看護師の窓口確認をしても、明確な返答がない。
- 4.折り返しの対応をとってもらえない場合の病院の場合、こちらから何度も電話を入れなければならず、仕事に支障をきたすことがある。
- 5.施設方向の話になった場合、施設移行について関わり方に個人差がある。
- 6.病院として退院調整看護師を置いていない時もあり、まずは最初の連絡はM S Wにしていますが、なんとなくなのですが、手順があれば良いと思います。
- 7.ケースの窓口となる担当者がわからないことが一番困る。
- 8.病院側が欲しい情報は何度でも聞いてくるのはいいが、CMからの問合せには「何ですか？」と質問する理由を問われたり、連絡がないこと、「なぜそれを知っているのですか？」等、同等な連携がなされていないと感ずている。

9. 入退院調整N s が相談窓口であったが、病棟N s やMSWにかわっていて連絡なし。
10. 在宅方向と早々に依頼が来たが(退院調整N s)、MSWとの面談で転院方向となってしまった。
11. 病院によって様々なので、一概に何とも言えない。
12. 退院調整N s とMSWどちらが窓口なのか、話が違うこともありました。
13. 入院時連携で退院前カンファ開催やI C同席希望を伝えても連絡なし。家族から退院日報告され、問合わせると「カンファ不要」「別に、サマリーに書くので他の情報はない」と言われる。(直近1年で2度ありました)「訪問看護が入るからCMは別にいいです」と言われたことも1年以内にありました。他市町村のHpではI C同席も連絡下さりCM出席を確認して下さるところが多いです。

<ケアプランに関する事>

1. 看護師から退院時に必要な用具等の指定があり用意するよう言われたが、必要性の根拠が明確でないことがあった。
2. 独居でない患者にヘルパーを勧めており、ほぼ話が固まっていた事が多い。CMも病院の説明を優先する傾向があり納得するまで大変だった。(買い物や食事のことを優先に考えるようですが)
3. 「ケアプラン」を知らないN s がいた。また勘違いしている方もいた。